

2年生第1回土曜特別授業を実施しました

9月21日（土）に、2年生を対象に土曜特別授業が行われました。今回は、元洛南高校数学科教諭白瀉一則先生と、筑波大学附属駒場中学・高校の真梶克彦先生をスーパーティーチャーとしてお招きしました。

白瀉先生は、「博士の愛した数式」というテーマで、『博士の愛した数式』（山川洋子著）にでてくる数式や記号、数字についてお話いただき、生徒からは「普段なんとなく使っていた0や、-1などの数について知ることができて良かったです。」「授業中に出てくる数式は難しかったですが、とても不思議な数式ばかりで数学にとっても興味が湧きました。」などの感想が寄せられました。当たり前のように使っている数字や記号について、改めてその存在や意味について深く考える機会となりました。



真梶先生からは、「波の世界をのぞいてみよう」というテーマで、「波」と「粒子」を用いてミクロの世界についてお話いただきました。生徒からは「ストローを使った波の実験で、ストローにクリップを付けたところと付けていないところの境界で両方に反射が起こるところに、特に興味を持ちました。」「実験を通して身近なもので『波』を感じることができ、とても興味深かったです。普段意識しない身近なものにも意識を向けて取り組んでみたいです。」などの感想が寄せられました。身近なものを使った実験で楽しく授業を受け、ばね、音、光から「波」の特徴を知ることによって、ミクロの世界への興味関心を高めた様子でした。

